

## 補助金化について

科学技術振興調整費では、平成21年度より、科学技術システム改革を先導するプログラム※について、新規に採択される課題及び既に採択されて平成21年度以降も実施される課題について、これまでの委託費としての運用から補助金の運用に改善することとしました。

今回の補助金化は、各研究機関で実施された科学技術システム改革が、科学技術振興調整費による支援期間終了後もその機関に根付いていくことが重要であるということ及び総合科学技術会議や実施機関による委託費の使い勝手の悪さについてのご指摘等を最大限に踏まえた改善です。これにより、機関の主体的取組と弾力的運用が推進され、システム改革の継続性をより一層確保していただくことができるようになるかと思えます。したがって、本公募の提案に当たっては、補助金化したことにより可能となる調整費支援終了後の継続性の確保を確実にする取組について、積極的に提案に盛り込んでいただくことを、期待しています。

## 科学技術システム改革を先導するプログラム※ （今回、補助金による運用とするプログラム）

- 重要課題解決型研究等の推進
- 新興分野人材養成
- 戦略的研究拠点育成
- 先端融合領域イノベーション創出拠点の形成
- 若手研究者養成システム改革
  - 若手研究者の自立的な研究環境整備促進
  - イノベーション創出若手研究人材養成
- 女性研究者支援システム改革
  - 女性研究者支援モデル育成
  - 女性研究者養成システム改革加速
- 地域再生人材創出拠点の形成
- アジア・アフリカ科学技術協力の戦略的推進
  - 戦略的環境リーダー育成拠点形成
  - 国際共同研究の推進

※詳細は、下記HPで平成21年1月下旬に発表しますので、必ずご覧下さい。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kagaku/chousei/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/chousei/index.htm)

※国立試験研究所については、これまで通り移し替えによる運用となります。

# 科学技術振興調整費の成果 ①

## 科学技術システム改革

### 実施課題

#### 戦略的研究拠点育成

#### 「人間と社会に向かう先端 科学技術オープンラボ」

東京大学  
先端科学技術研究センター  
H13～H17

### 課題の成果

#### 成果の内容

#### 「特任教員」制度を国立 大学等に波及

定員枠に制約されない、戦略的・機動的  
人事調達が可能



### 実施課題

#### 戦略的研究拠点育成

#### 「フロンティア研究拠点構想」

大阪大学大学院工学研究科  
フロンティア研究機構  
H13～H17

### 課題の成果

#### 成果の内容

#### 少人数意思決定方式による 戦略的研究推進体制の先例

柔軟な組織と迅速な意思決定の下、  
新学問を創出



### 実施課題

#### 戦略的研究拠点育成

#### 「ベンチャー開発戦略研究 センター」

(独)産業技術総合研究所  
ベンチャー開発戦略研究センター  
H14～H18

### 課題の成果

#### 成果の内容

#### ベンチャー創出の公的 プラットフォームを構築

研究シーズ・経営人材・研究資金の三  
位一体によるベンチャー創出モデルの  
提案と実践



### 実施課題

#### 戦略的研究拠点育成

#### 「先進医工学研究拠点形成」

東北大学大学院  
医工学研究科  
H15～H19

### 課題の成果

#### 成果の内容

#### 新たに大学院医工学研 究科・未来医工学治療開 発センターを設置

先進工学研究と生命・健康科学との融  
合による先進医療の研究とそれを担う  
人材育成を推進



# 科学技術振興調整費の成果 ②

## 研究開発

### 実施課題

#### 先導的研究等の推進

「科学技術研究向け超高速ネットワーク基盤整備」

東京大学  
H13~H15

### 課題の成果

#### 成果の内容

インターネット通信において世界最高の通信速度を実現

7.2Gbps: DVD1枚分のデータを約5秒で送信可能



### 実施課題

#### 緊急に対応を必要とする研究開発等

「重症急性呼吸症候群(SARS)の診断及び検査手法等に関する緊急調査研究」

国立感染症研究所  
H15

### 課題の成果

#### 成果の内容

国内初となるSARSの検査キットを作製

SARSの感染を1時間以内で判定可能



### 実施課題

#### 知的基盤整備

「3次元電子顕微鏡の研究開発」

(独)理化学研究所  
H9~H13

### 課題の成果

#### 成果の内容

高解像度で結晶の立体構造を観測可能な技術開発に世界で初めて成功。3次元電子顕微鏡としての商品化に貢献。

0.5nmの高解像度で結晶の立体構造を観測する技術を世界で初めて開発

